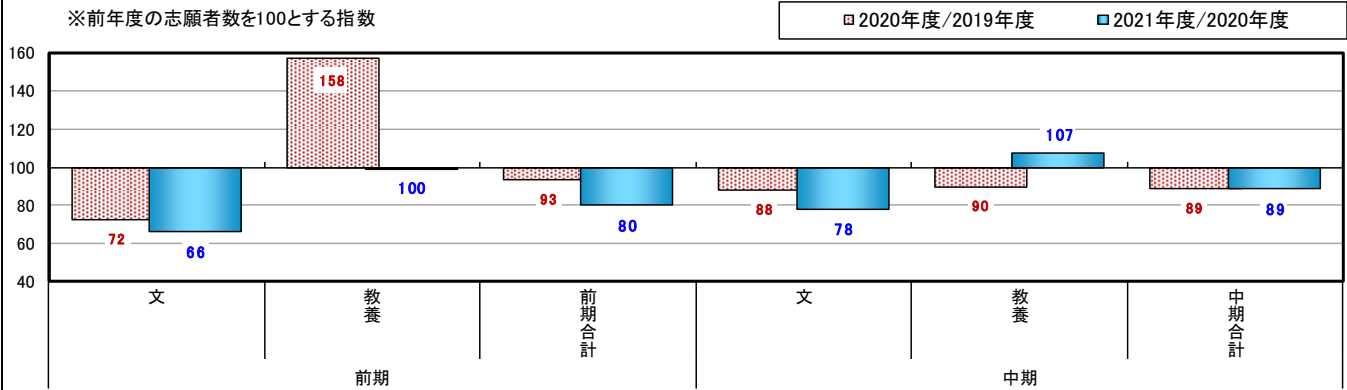


2021 年度入試状況分析【国公立大】

都留文科大：前期は2年連続減少、中期は改組後4年連続減少 前期：-136人 中期：-293人



入試変更点 選抜方法：教養(学校教育)…<前>5教科型：実施→廃止
 共通テスト：教養(学校教育)…<前>3教科型：国+外+(歴公 or 数 or 理 or 理基2)
 →3教科型：{国 or 歴公 or 数 or 外 or (理 or 理基2)} → 3
 ※外が必須から選択へ、国 or 数から1科目以上選択
 <中>3教科型：国+外+(歴公 or 数 or 理 or 理基2)
 →3科目型：{国 or 歴公 or 数 or 外 or (理 or 理基2)} → 3
 ※外が必須から選択へ、国 or 数から1科目以上選択
 (地域社会)…<前>歴公+外+(国 or 歴公 or 数 or 理 or 理基2)
 →歴公+{国 or 歴公 or 数 or (理 or 理基2)} → 2 ※外が必須から選択へ

COMMENT ※()内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、前期は共通テストの5教科7(8)科目平均点アップの影響が期待できた教育(学校教育)<5教科型>の廃止もあって136人(80)の大幅減少で2年連続減少。中期は293人(89)の減少で、2018年度の改組以降は4年連続減少。

<前期日程>

○**文(66)**は、2年連続大幅減少。学科別では、全ての学科で減少。(比較文化)(48)は前年度激増の反動で半減以下の大幅減少。(英文)(60)は前年度が選抜方法の変更と募集人員の減少もあって減少率80%以上の激減だった反動はなく、2年連続大幅減少。留学必須のためコロナ禍による海外渡航制限の影響を受けた(国際教育)(62)は、大幅減少で3年ぶりの減少。
 ○**教養(100)**は、前年度50%以上大幅増加の反動はなく、前年度並。学科別では、(地域社会)(182)は、2年連続減少の反動に加え、共通テストの英語が必須から選択になったことも影響し激増。一方で、(学校教育)(47)は共通テストの5教科7(8)科目平均点アップの影響が期待できた<5教科型>の廃止の影響と前年度3倍を超える激増の反動で、半減以下の大幅減少と対照的な結果となった。

<中期日程>

○**文(78)**は、大幅減少で2年連続減少。学科別では、全ての学科で減少。(英文)(63)は募集人員が減少した前年度に引続き2年連続の大幅減少、(比較文化)(76)は前年度大幅増加の反動で大幅減少。(国際教育)(80)は、前年度大幅増加の反動に加えて、留学必須のためコロナ禍による海外渡航制限の影響を受けて大幅減少。(国文)(90)は、2年連続減少。
 ○**教養(107)**は、2018年度改組後、3年ぶりに増加。学科別では、(地域社会)(146)は、2年連続大幅減少の反動で大幅増加、(学校教育)(85)は、前年度大幅増加の反動で大幅減少と対照的。